

【事業者編：事例⑫】

三豊工業(株)

- ・本社所在地 : 富山県富山市
- ・資本金 : 1,000万円
- ・従業員数 : 55名



★小型家電等の処理の内容は？

平成22年12月28日と平成23年3月31日の2回に分けて引取りを行った。

- ① 1回目の引取は、データ収集の意味合いもあり、全てを手作業で解体した。
- ② 2回目は、前回収集したデータをもとに、小型家電を高品位原料と低品位原料に区別し、処理コストを考慮して選別方法及び回収ターゲットを変えた。
- ③ 貴金属や非鉄金属を多く含む部位を手作業を含む精緻な分解方法で回収し、低品位原料及び低品位部位はコストをかけずに処理を行うこととした。使用した設備は、破碎機、マグネット、磁力選別機、風力選別機など。

★どうして小型家電等を取り扱うの？

- ・貴重な資源を有するであろう小型家電のリサイクル業務に寄与したかった。(海外への流出を食い止めたい)

★また、どうして有価で引き取れるの？

- ・「有価で引き取れる」ようにしないと、小型家電のリサイクルが定着しないと考え、「有価で回収しても採算が取れるようにするにはどうすればよいか」を考えた。
- ・回収した資源の売価を上げてそれ以上にコストが発生したのでは採算がとれない。回収の対象物と売上金属、そしてコストのバランスを見ながら処理をおこなうことに取り組んだ。

★抽出した金属等のゆくえは？

- ・鉄は製鋼メーカーへ売却
- ・アルミは自社の溶解炉へ
- ・非鉄金属、貴金属は精錬メーカーへ売却

■提携自治体
○富山市

■問い合わせ先
三豊工業株式会社

電話: 076-451-6100